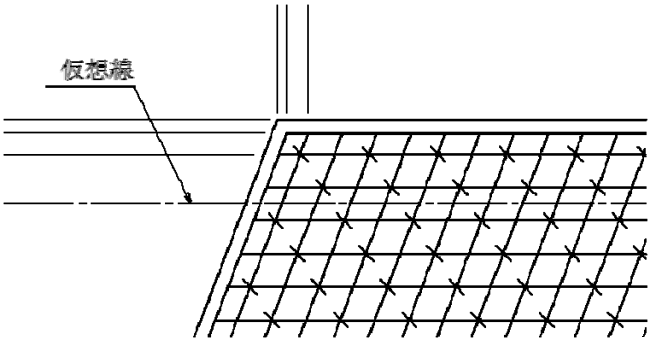
鉄筋引出線

連続して並んだ鉄筋に引出線（矢印）を描きます。

操作手順

１）「引出線記入位置の仮想線（補助線は使えません）」を描いておきます。



注意！

グループ化してある図形には、**無効**なので、グループ解除してから、このコマンドを使用して下さい。

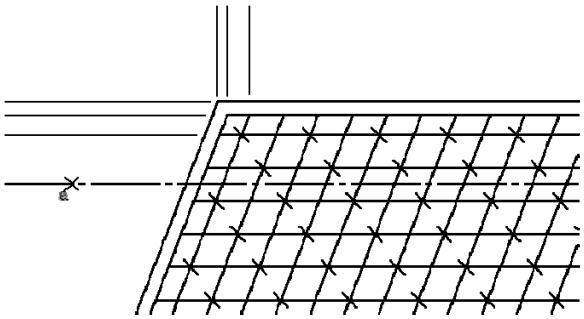
２）『鉄筋引出線.exe』を開きます。

３）「引出線記入位置の仮想線」を選択します。

１）で描いた仮想線をマウスの左ボタンでクリックします。（　⇒　線の色が**黄色に変色**）

４）「矢印根本側端点」を指示して下さい。

点ａでマウスの左ボタンをクリックして下さい。

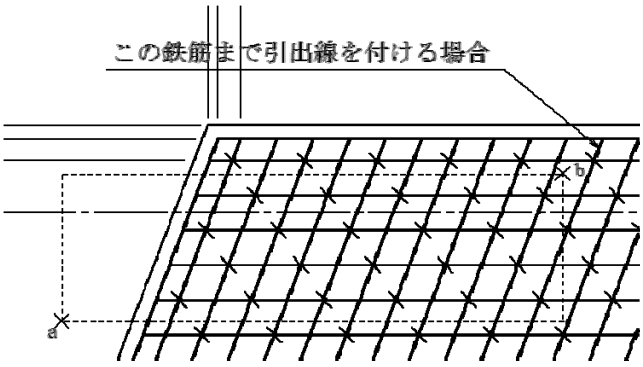


ポイント

クリックする点は、「仮想線」の上でなくてもＯＫです。（どちら側に矢印の根本がくるのかを示して下さい。）

５）引出線（矢印）を付ける鉄筋の領域の１点目（点ａ）を指示して下さい。

点ａでマウスの左ボタンをクリックして下さい。



6）領域の対角点（点ｂ）を指示して下さい。

点ｂでマウスの左ボタンをクリックして下さい。

下のようなダイアログボックスが画面に表示されます。

ポイント

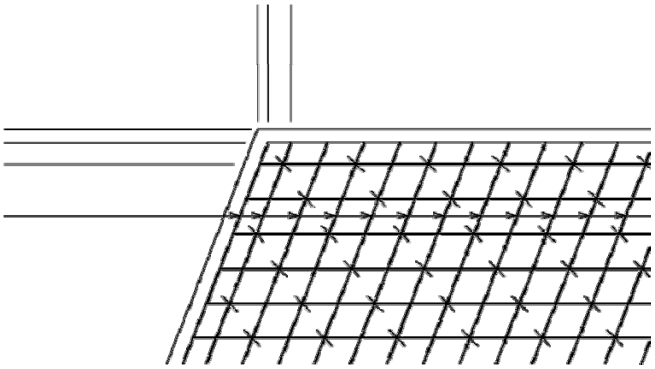
引出線（矢印）は、**仮想線と交わる線**を認識して矢印を描くので、
仮想線と交差しない鉄筋線を選択していても、無視します。（矢印は描かない。）

指定した領域の図形でよければ、完了 ボタンを押すか、マウスの左ボタンをクリックします。領域を追加・除外する場合は、マウスの右ボタンを押して、追加・除外します。

選択した図形を取り消す場合は、取消 ボタンを押して、選択し直します。

7）「選択完了」したら・・・

選択を完了すると、引出線（矢印）が描かれます。



下のようなダイアログボックスが画面に表示されます。

「仮想線」を削除するかどうかをきいてくるので、どちらかを選択して下さい。